令和2年10月1日

図書館委員会承認

金沢大学附属図書館におけるライティングセンター機能の実装に関する申し合わせ

(機能)

第1条 金沢大学附属図書館規程第8条の規定に基づき、金沢大学附属図書館（以下「附属図書館」という。）にライティングセンター機能を実装し、「ライティングセンター」と称して活動する。

2 ライティングセンター機能の実装期間は、「SGU 終了とその後に向けたファイア・アップ計画」に基づき、令和3年1月1日から令和5年3月31日とする。

(目的)

第2条 ライティングセンターは、金沢大学（以下「本学」という。）の学生のアカデミック・ライティング能力の向上を図り、自立した書き手の育成に資することを目的とする。

(業務)

第3条 ライティングセンターは、前条の目的を達成するため、次に掲げる業務を行う。

- (1) 本学 EMI 科目（英語で行う専門科目）のアカデミック・ライティング指導
- (2) アカデミック・ライティング指導担当者（本学大学院学生等）の選考・研修
- (3) アカデミック・ライティング指導に関する教材の開発・作成
- (4) ライティングセンターとしての環境整備
- (5) 附属図書館が実施している学修支援活動への協力

(組織)

第4条 前条の業務を遂行するため、第1条第2項に定める期間、附属図書館に教員1名を置き、スーパーグローバル大学等事業予算で雇用する。

2 教員の選考については、別に定める。

(運営)

第5条 ライティングセンターの運営に関しては、金沢大学図書館委員会の下にライティングセンター運営部会を設置し、必要事項を審議する。

(雑則)

第6条 この申し合わせに定めるもののほか、ライティングセンターに関する必要事項は、附属図書館長が別に定める。

附則

この申し合わせは、令和2年10月8日から施行する。